

KEEP 20 TEETH TILL YOUR 80



ハチマルニイマル  
8020運動

80歳で20本以上の自分の歯を保ちましょう

# 廣歯連盟ニュース

## HIROSHIRENMEI NEWS

平成22年10月27日  
第145号

発行所 広島県歯科医師連盟  
広島市中区富士見町11-6  
エゾール広島820 TEL(082)241-8020  
ホームページ http://hpdpf.jp  
編集兼発行人 杉田博昭

### 第55回広島県歯科医師連盟評議員会

平成22年8月7日(土)午後4時より、ANAクラウンプラザホテル広島3階「アカシア」に於いて、広島県歯科医師連盟評議員会が開催された。開催に先立ち、第22回参議院議員選挙において当選した、西村まさみ氏と甲野峰基西村まさみ広島県後援会代表より挨拶があった。

土江健也議長の司会進行のもと氏名点呼、穴村紳一副会長の開会の辞、会議宣告の後、議事録署名者に平田秀巳(三原)、細川隆史(佐伯)が指名された。

続いて山科透会長より

「第55回広島県歯科医師連盟評議員会」に出席いただき、有難うございます。例年になく暑い夏であります。7月11日に行われまして参議院比例代表選挙についてですが、日本歯科医師連盟が支援して頂きました、西村まさみ氏に多大なご支援を賜わりまして感謝しております。おかげをもちまして

活動に入ったわけですが、全国を一巡するのにも日程調整が厳しい状態でしたが、何はともあれ当選でき本当にありがたく思っています。日本歯科医師連盟の報告ですが、7月末にまとめ



当選のお礼を述べる西村まさみ議員

た歯科医師の国会議員に渡す要望書を8月25日に西村まさみ・石井みどり議員など衆議院・参議院、自民・民主関係なく日本歯科医師会館に集まって頂き、この要望書の実現を要望する予定にしています。お配りしている要望書に目を通していただきたいと思っております。またこのねじれ国会の中、厚労省は指導の大幅な見直しを行おうとしています。

て、16位という順位ではありますが当選を果たすことができました。この3月からの選挙戦でわずか数カ月の間、西村まさみ後援会を立ち上げて

活動に入ったわけですが、全国を一巡するのにも日程調整が厳しい状態でしたが、何はともあれ当選でき本当にありがたく思っています。日本歯科医師連盟の報告ですが、7月末にまとめ

1 報告事項  
一般会務報告  
中央情勢報告  
その他  
2 議事事項  
第1号議案 平成21年度広島県歯科医師連盟並びに自民党広島県歯科医師支部、石井みどり広島県後援会、各事業会計収支決算について



挨拶する山科透副会長

活動に入ったわけですが、全国を一巡するのにも日程調整が厳しい状態でしたが、何はともあれ当選でき本当にありがたく思っています。日本歯科医師連盟の報告ですが、7月末にまとめ



第55回県歯連盟評議員会(8/7)

第2号議案 その他の案件  
が話し合われ、賛成多数で了承され、森本克廣副会長の辞で閉会した。

続いて、同ホテルの3階「オーキッド」に於いてデンタルミーティングが開催された。荒川理事長の司会進行のもと、山

科透会長の挨拶に続き、宮沢洋一参議院議員の広島選挙区トップ当選のお礼と挨拶、岸田文雄、林正夫県議会議長、堤直文

日本歯科医師連盟会長の挨拶があり、これからの歯科医療について話し合いがもたれ、盛会のうちに閉会した。

### 平成22年度

## 第1回理事会

8月7日(土)午後3時よりANAクラウンプラザホテル広島3階「アカシア」に於いて標記理事會が開催された。徳久行夫副会長の開会の辞で始まり山科透会長より「本日は暑い中お集りいただきありがとうございます。」と挨拶があった。

さいいます。先月の参議院比例代表選挙において見事西村まさみ氏が、広島選挙区においては宮沢洋一氏が当選しました。心から先生方の連盟活動へのご支援とご尽力に感謝します」と挨拶があった。次に荒川信介理事長よ

り次の報告があった。  
(1) 一般会務報告  
(2) 中央情勢報告  
(3) その他  
続いて協議事項に入り第55回評議員会の日程及び付議事項について

最後に穴村紳一副会長の閉会の辞で終了した。



第1回理事会(8/7)

## 西村まさみ広島県後援会 第2回役員会

平成22年7月2日(金)午後8時、広島県歯科医師会館6階「ハーモニーホール」に於いて「西村まさみ広島県後援会第2回役員会」が開催された。津島隆司副代表の司会進行のもと、古胡英明副代表による開会の辞で始まり、続いて山科透広島県歯科医師連盟会長から「西村まさみ後援会にお招きいただきありがとうございます。私は日本歯科医師会の本部の方では対策本部副会長というところで働いています。先日各都道府県の役員の先生方へお電話で電話作戦のお願いをしたところ、これは組織としての意思

がどれだけ上から下へ伝わったかということが評価されるのであり、それが数字となり表れるので、最後の最後の日まで我々の組織としての意思を皆様方が会員、家族、知人の方にお伝えしてもらい、投票行動に反映されるようお願いいたします。

また選挙違反等が無いよう十分注意し、会員一人でも選挙違反で検挙、事情聴取されることのないように注意していただくようお願いいたします」と挨拶があった。

続いて甲野峰基広島県後援会代表より「第2回役員会にお集り下さいます。ありがとうございます。中央と地方のねじれ現象が支援者獲得に影響し、広島県でも支援者名簿の提出は低調でしたが、後半になりました。獲得目標を超えることができるように



挨拶する甲野峰基西村まさみ広島県後援会代表

甲野峰基代表より報告協議、「(1)西村まさみ中央後援会について、(2)今後の活動スケジュールについて、(3)その他」が行われ、最後に西村好一副代表の閉会の辞で終了した。

第22回参議院議員選挙

広島県歯連盟推薦候補者(選挙区1人)

当選 宮沢洋一

日歯連盟支援候補者(比例代表区1人)

当選 西村まさみ

第22回参議院選挙は7月11日(日)に投票、即日開票された。全国で選挙区73名、比例代表区は48名の計121名の選出をした。その中で比例代表の西村まさみ氏は10万932票を獲得し、民主党内で16位で見事に当選を果たした。自民党は選挙区では39、民主党は28と大差がついたが比例代表区では民主党がトップを維持。しかし、自民党は改選総議席121議席のうち51議席を獲得し改選第一党となった。自民党は改選数38議席のうち選挙区で39議席、比例代表区で12議席、合計51議席獲得。一方民主党は改選数54議席のうち選挙区で28議席、比例代表区で16議席、合計44議席にとどまった。公明党は選挙前の11議席から9議席。共産党は同4議席から3議席。社民党は同3議席から2議席。国民新党は同3議席から0議席。みんなの党は同0議席から10議席。改革クラブは同5議席から1議席。たちあがれ日本は同1議席は1議席。総務省発表の参院選の最終的な確定投票率は、選挙区、比例代表区ともに57.92%となった。因みに前回2007年参院選では選挙区58.64%、比例代表区58.63%であった。

改選数2の広島は自民党新人宮沢洋一氏(連盟推薦)が当選。民主党現職の柳田稔氏も当選した。また全国を候補者と一緒に廻らせていただきました。各地区で決起大会等主催していただき、本当にありがとうございました。い尽くせない思いです。連盟の仕事の中で選挙が一番大きな仕事であり、今回はどうにか明らかにした。この結果により日本歯科医師会、日本歯科医師連盟は2大政党の両方の出身、または職域代表とまたそれに近い立場での国会議員2人を持つことになりました。先日石井先生の先導で今日の資料にもありますが、政府予算に対する要請、税制に関する要望書等平成23年度に向けた要望について説明に参りました。税務調査会長、或いは自民党の政調会の代表等の方4、5人にお会いしてお話を快く聞いて頂きました。また民主党議員の方にも聞いて頂きました。

このように両方に十二分に意思を伝えることが出来たように思います。またこの両先生につきましては先月の理事会等において、石井議員及び西村議員に同じ歯科の課題について協力して取り組んでいくとおっしゃっていただきました。いづれにしても会員の為になるうかと思えますので、連盟として両議員に協力していきたいと思えます。日本歯科医師会のビジョン、或いは日本歯科医師会のあり方などについて今委員会で検討しています。それに基づいて、肉付けしながら或いは方法論として連盟がありまします。連盟はこの選挙を通して規約規則で疑問視する部分がありました。選挙があつて議論が遅れましたが、すでに委員会を立ち上げております。その中で我々の意見がよりスムーズに通る、会員の心が集約できる方法が出て来れば良いと思えます。あと半年近くの任期となりまします。今申し上げた規約規則問題、選挙中に出てきた課題、このねじれた政局の中でどう立ち振る舞うか等の諸問題を解決していきたいと思つています。その為に先生方から忌憚のない意見をいただければと思つています。最後まで宜しくお願い申し上げます」と挨拶された。



都道府県歯連盟会長会議(9/3)

医師会と協力したいとのこと。個別の問題として日本歯科医師会が連盟員のご協力を得ながら、国会活動を行つていき、それを与野党問わず今日出席されている歯科医師の議員の先生方にご支援をいただくことが大切です。このチームワークと総力戦、これが次の改定に極めて大事になります。最後に申し上げますが、医療が日本の経済成長を促すと言つ考え方は全く正しいと思えます。医療にきつちりとお金を出せば、今後の経済成長に繋がることは、自民党も民主党も全てが了承していただけているのだと思つています。そういうことも含めて頑張つていきますので今後とも先生方のご支援のほど宜しくお願い申し上げます」と挨拶があつた。次に会議日程に従い順次衆参国会議員の先生方のご挨拶となり、最初に石井みどり参議院議員から、本日は歯科医師連盟会長会議にお招きを戴いた事を心よりお礼申し上げます。また、平素私の議員活動に對しまして先生方から大きなご支援を賜つていますことを、この席をお借りして重ねてお礼を申し上げます。また先般の第22回参議院選挙におきましては、我が自民党の候補者より全国の多くの先生方に支えられて多くの当選者を出す事が出来ました。改選第一党と言つことで参議院では、これから前与党としての責任がより一層大きくなると言つ事です。今、民主党では代表選という事で今月の下旬には第176回国会が招集されることと思つています。国会に夏休みは無く、一生懸命準備をしております。その一つに先の通常国会で継続審議となりました医療法の一部の改正案、これをなんとしても早急に成立をさせたいと思つています。これは必ず反対はないだろうと思つていますが、今日出席の歯科医師の国会議員の先生方と協力をしながら成立に向けて努力をして参ります。そして懸案となつております口腔保健法は、仲間が増えたとですので歯科医師の国会議員の先生方が中心となりまして、出来るだけ確実に早く成立することを皆で目指して行きたいと思つております。私どもに与えられた課題はたくさんあります。本年4月の診療報酬改定は、本当に納得出来る数値であつたのかどうかを国会の場で問いただしていかねばいけません。先程の大久保日本歯科医師会会長のお話で、2年後の24年診療報酬と介護報酬の同時改定がありますが、財源の問題もさることな

都道府県歯連盟会長会議

平成22年9月3日(金)午後2時より歯科医師会館1階大会議室に於いて標記会議が開催された。

三塚憲二副会長より、「本日は参議院選挙後の第一回目の会長会議でございます。大変お忙しい中、大久保日本歯科医師会会長、参議院議員の石井先生、このたび議員になられました西村先生、水野先生、川口先生4人の先生方がいらつしやつています。是非今日も色々なご意見をいただきたく思います」と開会の辞を述べられた後に、蒲生副会長が座長となり進行された。

はじめに堤直文日本歯科医師連盟会長より、「この猛暑の中大変お疲れのところ会長会議にご出席賜りまして誠にありがとうございます。また大久保先生をはじめ来賓の先生方、国会議員の先生方、お忙しい中ご出席賜りまして本当にありがとうございます。是非今日も色々なご意見をいただきたく思います。是非今日も色々なご意見をいただきたく思います」と開会の辞を述べられた後に、蒲生副会長が座長となり進行された。

また全国を候補者と一緒に廻らせていただきました。各地区で決起大会等主催していただき、本当にありがとうございました。い尽くせない思いです。連盟の仕事の中で選挙が一番大きな仕事であり、今回はどうにか明らかにした。この結果により日本歯科医師会、日本歯科医師連盟は2大政党の両方の出身、または職域代表とまたそれに近い立場での国会議員2人を持つことになりました。先日石井先生の先導で今日の資料にもありますが、政府予算に対する要請、税制に関する要望書等平成23年度に向けた要望について説明に参りました。税務調査会長、或いは自民党の政調会の代表等の方4、5人にお会いしてお話を快く聞いて頂きました。また民主党議員の方にも聞いて頂きました。

このように両方に十二分に意思を伝えることが出来たように思います。またこの両先生につきましては先月の理事会等において、石井議員及び西村議員に同じ歯科の課題について協力して取り組んでいくとおっしゃっていただきました。いづれにしても会員の為になるうかと思えますので、連盟として両議員に協力していきたいと思えます。日本歯科医師会のビジョン、或いは日本歯科医師会のあり方などについて今委員会で検討しています。それに基づいて、肉付けしながら或いは方法論として連盟がありまします。連盟はこの選挙を通して規約規則で疑問視する部分がありました。選挙があつて議論が遅れましたが、すでに委員会を立ち上げております。その中で我々の意見がよりスムーズに通る、会員の心が集約できる方法が出て来れば良いと思えます。あと半年近くの任期となりまします。今申し上げた規約規則問題、選挙中に出てきた課題、このねじれた政局の中でどう立ち振る舞うか等の諸問題を解決していきたいと思つています。その為に先生方から忌憚のない意見をいただければと思つています。最後まで宜しくお願い申し上げます」と挨拶された。

挨拶する堤直文日歯連盟会長



はじめに堤直文日本歯科医師連盟会長より、「この猛暑の中大変お疲れのところ会長会議にご出席賜りまして誠にありがとうございます。また大久保先生をはじめ来賓の先生方、国会議員の先生方、お忙しい中ご出席賜りまして本当にありがとうございます。是非今日も色々なご意見をいただきたく思います。是非今日も色々なご意見をいただきたく思います」と開会の辞を述べられた後に、蒲生副会長が座長となり進行された。

また全国を候補者と一緒に廻らせていただきました。各地区で決起大会等主催していただき、本当にありがとうございました。い尽くせない思いです。連盟の仕事の中で選挙が一番大きな仕事であり、今回はどうにか明らかにした。この結果により日本歯科医師会、日本歯科医師連盟は2大政党の両方の出身、または職域代表とまたそれに近い立場での国会議員2人を持つことになりました。先日石井先生の先導で今日の資料にもありますが、政府予算に対する要請、税制に関する要望書等平成23年度に向けた要望について説明に参りました。税務調査会長、或いは自民党の政調会の代表等の方4、5人にお会いしてお話を快く聞いて頂きました。また民主党議員の方にも聞いて頂きました。

このように両方に十二分に意思を伝えることが出来たように思います。またこの両先生につきましては先月の理事会等において、石井議員及び西村議員に同じ歯科の課題について協力して取り組んでいくとおっしゃっていただきました。いづれにしても会員の為になるうかと思えますので、連盟として両議員に協力していきたいと思えます。日本歯科医師会のビジョン、或いは日本歯科医師会のあり方などについて今委員会で検討しています。それに基づいて、肉付けしながら或いは方法論として連盟がありまします。連盟はこの選挙を通して規約規則で疑問視する部分がありました。選挙があつて議論が遅れましたが、すでに委員会を立ち上げております。その中で我々の意見がよりスムーズに通る、会員の心が集約できる方法が出て来れば良いと思えます。あと半年近くの任期となりまします。今申し上げた規約規則問題、選挙中に出てきた課題、このねじれた政局の中でどう立ち振る舞うか等の諸問題を解決していきたいと思つています。その為に先生方から忌憚のない意見をいただければと思つています。最後まで宜しくお願い申し上げます」と挨拶された。

また全国を候補者と一緒に廻らせていただきました。各地区で決起大会等主催していただき、本当にありがとうございました。い尽くせない思いです。連盟の仕事の中で選挙が一番大きな仕事であり、今回はどうにか明らかにした。この結果により日本歯科医師会、日本歯科医師連盟は2大政党の両方の出身、または職域代表とまたそれに近い立場での国会議員2人を持つことになりました。先日石井先生の先導で今日の資料にもありますが、政府予算に対する要請、税制に関する要望書等平成23年度に向けた要望について説明に参りました。税務調査会長、或いは自民党の政調会の代表等の方4、5人にお会いしてお話を快く聞いて頂きました。また民主党議員の方にも聞いて頂きました。

がらどんなに診療報酬が上がっても、指導監査が厳しければ先生方は萎縮診療にならざるを得ないところではあります。1995年に約40年ぶりに指導監査要綱が全面改正され、その後多少の改定は行われて来ましたが、本年6月末に医療指導監査の実施要綱が作成されると聞いておりました。しかし今現在、まだ作成されておりません。早急に指導監査の全国統一・標準化を図るべきです。先生方は臨床医であつても診療報酬請求のプロではありませんので、そのところを懇切丁寧に指導していただくのが行政指導の本来のあり方でありま

す。ところがとんでもない行政官の則を越えた指導が横行しています。なんとしてもこの事実については、医療界を代表して全面的に戦つていこうと今準備をしているところです。ただ、役所と戦うときは相当賢く準備をしないと後でしつぱ返しとなる場合がございますので、その点は十分に注意してきます。全国の先生方から現場で何が起つているかをお教え戴き、日本歯科医師会または日本歯科医師連盟を通してきめ細かく連携協力を図りながら先生方の代表として頑張つていきたいと思つています。また、地域住民の方々のため日々努力して貢献されている先生方を全面的にお支えす

るために、国会でこれからは汗を流させて頂きませぬ。任期の半分を過ぎ、折り返し地点を過ぎました。これから3年間1日を大切に、先生方の代表として少しでもお役に立てるよう、更に精進を続けて参ります。どうぞこれからも厳しい指導と暖かいご支援をお願い申し上げます。この挨拶があった。続いて西村まさみ参議院議員の挨拶に移り、「先生方のおかげで参議院に当選させて戴いた西村まさみです。会員の皆様のご支援に御礼申し上げます。本当にありがとうございます。会員の皆様のご支援に御礼申し上げます。本当にありがとうございます。会員の皆様のご支援に御礼申し上げます。本当にありがとうございます。」と挨拶があった。

医師連盟の先生方には公私に渡りご指導頂き、お世話になつておることに心からお礼申し上げます。大変厳しい選挙でありましたが、歯科医師の先生方のご協力をいただいたおかげで埼玉県でトップ当選できました。心から厚く御礼申し上げます。社会保障の安定的な財源の確保に消費税で対応しようとする国民の皆様は訴えてきました。また口腔保健法の問題ですが、土台は出来ておりますので、法案成立に向けて頑張りたいと思つております。全力で頑張つていくことをお誓い申し上げます。」と挨拶があった。

続いて、水野智彦参議院議員が挨拶に立ち、「衆議院議員の水野智彦です。本日はお招き下さりましてありがとうございます。また皆様のおかげで西村まさみ先生を当選させて戴き、ありがとうございます。それぞれの意味での見直し、それぞれについて勉強しています。指導大綱につきましては、開業医の立場で発言していきたいと思つています。子供手当については、学んでいるところですが、いち早く皆様の前で報告していきたいと思つています。そして今後は私にできる小さな事を一つ一つ進めて行きたいと思つております。」と挨拶があった。

次に、関口昌一参議院議員の挨拶で、「只今ご紹介頂きました参議院議員埼玉選挙区自民党の関口昌一です。日頃日本歯科

# 日歯連盟第111回評議員会開催

議員の挨拶で、「暑い中、お集まりの先生方、8月30日を持ちまして無事に一年間の議員活動をさせていただきます。ありがとうございます。川口浩事務所として色々な問題

を解決していくと同時に、私どもの果たせる役割をもっと大きく広げていく事が大切だと思つて取り組んでいます。歯科医師のライセンスで虫歯

を治したり、歯周病を治すだけでなく皆様の生活の中でこれだけ貢献することがあるというふうなものを広げて行き、若い人達が希望を持てるよう



日歯連盟第111回評議員会(9/17)

合間に在宅診療、介護施設で診察をさせていただいていますが、今まで以上に歯科は疲弊していると感じています。川口浩事務所として色々な問題

を解決していくと同時に、私どもの果たせる役割をもっと大きく広げていく事が大切だと思つて取り組んでいます。歯科医師のライセンスで虫歯

を治したり、歯周病を治すだけでなく皆様の生活の中でこれだけ貢献することがあるというふうなものを広げて行き、若い人達が希望を持てるよう



挨拶する石井みどり議員

評価をしていただくようにしていかなくてはなりません。また、審査指導監査の問題でありませんが、皆さんの生の声を聞かせていただきたいと思います。これまで以上に努めていきたいと思つております。」と挨拶があった。

次に水野智彦衆議院議員から「只今ご紹介を頂きました衆議院議員の水野智彦です。先ずもって先生方のお力添えのおかげで西村まさみ議員を国政の場に送り込んでいただきありがとうございます。私も国政の場に出させていただきます。1年に

なりませんが、国政において我々歯科医療の立ち位置というものは、非常に隅に置かれておるという

ことを痛感しました。新しいインフルエンザ型インフルエンザの保険点数は、歯科の立場をしっかりと出していかなければならないと思つております。これからしっかりと頑張つて行かなくてはなりませんので、皆様先生方のお力をお願いし、どうか温かいお力をお支えいただけます。本日はお招きありがとうございます。」と挨拶があった。

堤直文会長より「本日は111回評議員会を開催させていただきました。この度の選挙では栄冠を勝ち得ることができ、ますますお礼申し上げます。この選挙には数々のねじれがあり、日程的に

も短く、「迷惑をおかけいたしました。推薦ではなく支援という事で、会員の先生方にもご理解が説明しにくかったのではないかと。後ほど総括反省を記録として残していきたいと思っております。この選挙中、候補者と34県廻らせていただき、残りのところは副会長、理事長、三役で廻りました。一日に候補



挨拶する堤直文日歯連盟会長

者と一緒に40件も会員の先生方の所に廻らせていただいたところもありました。私は現場主義です。自分の診療所を中心に、知り合いの診療現場を見させていただくということも多くあります。その際に待合室がさみしいと感じる事も多くあり、それが歯科の現状だと思えます。私が就任した時、会員の診療生活を守るために誓った次第です。この選挙を通じて自民党を推しながら民主党の支援候補者を持つという非常に理解しにくいことになりましたが、幸い実態に即した形になって

きています。石井みどり議員と西村まさみ議員の二人の先生方には、理事会、懇談の中で、立場は違ってもお互いに頑張りつとお願いしていただきました。また本日「ご出席していただいた先生方を含め、6人の歯科医師の国会議員がおられるのは、日本歯科医師連盟歴代最大です。連盟としてはこれらの先生方によく相談しながら、日本の歯科界に関わる政策を進めていきたいと思っております。そして日本歯科医師連盟の規約が不足しているのではというご意見もあり、現在、鋭意検討を行っており、ご指導をお願いしたいと思っております。最後に政権与党へのパイプラインを造らせていただきたいという思いを叶えさせて頂きましたこと

と、重ねてお礼申し上げます。ご挨拶とさせていただきます」と挨拶があった。引き続き高木幹正理事長より会務報告、村田憲信副理事長より会計報告、竹内昌司常任監事より監査報告があり質疑応答では、評議員から職域代表議員と連盟支援議員との違いなどに関連した質問があり、基本的には両議員ともに平等な扱いであり、議員活動において、できる限り議員間の共通認識を持つての活動を希望するとの執行部の回答があった。

次に議事事項に入り、**第1号議案** 顧問の委嘱 『第22回参議院比例代表選挙に当選し国会議員となった西村まさみ氏を本連盟の顧問として委嘱する。任期は平成22年9月17日より平成23年3月31日とする。』

**第2号議案** 平成21年度一般会計収支決算  
**第3号議案** 平成21年度政治活動運営会計収支決算  
**第4号議案** 平成21年度運営基金積立金会計収支決算  
**第5号議案** 平成21年度役員退職金積立金会計収支決算

(1) **時局対策について** 議長の高木幹正理事長より今後の連盟としての政治活動について評議員の先生方より忌憚の無いご意見を聞かせて欲しいとの申し出があった。  
**黒川議員**(大阪) 昨年8月民主党政権に変わり極めて短期間の間に、レセプトオンライン義務化、社会保障費2200億円、診療報酬改定などこれらの問題の改善をしていただきたい。こういった事柄を謙虚に受け止め、また6月21日に玄葉政調会長が文章により次期保険改定の際に更に歯科には手当てをするというところであり、まだまだ歯科は追い風である。ことを十分踏まえて、政策をどんどん進めていただきたい。

**丸尾議員**(大分) 職域支部について(地方組織にあり日歯連盟に無い制度であり) 解釈が理解し辛いので文章による周知を希望する。  
**箱崎議員**(岩手) 歯科医師需給問題について。  
**富田議員**(岐阜) 2013年時の参議院選挙では立候補者を公募するののか。  
**久家委員**(大阪) 昨年度主党政権になり会員の喜ばれる政策を行ってきているが、連盟員の入会促進のために民主主義の行った歯科政策をしつかりとアピールすべきである。会員の目線に立った歯科政策をして欲しい。

**陣田議員**(三重) 口腔保健法の可及的速やかなる成立を期待する。成立により人手不足と言われている歯科衛生士、歯科技工士に魅力を感じ、人が集まってくるのではないかと。評議員会の円滑なる進行を強く願う。  
**犬塚議員**(静岡) 医科歯科格差は正問題について。

**村岡議員**(神奈川) 国会議員のコントロールに関して、議員が判断する際の判断基準として日歯連盟の判断基準として日歯連盟の間である程度のコセンサスを作っておいてはどうか。  
**内藤議員**(山梨) 次期参議院選挙、衆議院選挙の対応について等の質問

や要望、提案があった。最後に三塚憲一副会長(2) その他について協議が行われた。 最後三塚憲一副会長による閉会の辞にて終了した。

### 連盟支部だより

#### 安佐支部

#### 「ゆめつくろ」専創「フォーラム」開催

8月30日(月)午後6時より広島市中区のANクラウンプラザホテル広島「オーキッド」で標記の会が開催された。これは河井克行衆議の後援会主催のパーティーで、桑原正彦前安佐医師会会長が開会挨拶を行った。中央政界より小池百合子衆議と中川秀直衆

#### 三原支部

#### 西村まさみ先生応援会

5月26日(水)午後7時30分より「シティホテル」に於いて、西村まさみ先生応援会が開催されました。7月の参議院選挙を控えて、西村まさみ広島県後援会代表の甲野峰基氏より、「歯科の代表として我々の声を国政の場に届けて頂ける西村まさみ先生の応援を宜しくお願いします」と挨拶があった。三原支部も会員一同西村まさみ先生が当選できるように応援していきます。

#### 大竹支部

6月8日午後2時から大竹市メープルヒル病院3階大ホールにて、参議院議員石井みどり国政報告会「日本を救え！」と題して講演が行われた。前衆議院議員宮沢洋一氏、平口洋氏、広島県議

## 連盟会務報告

(平成22年3月27日～平成22年8月6日)

3・27	第4回連盟理事会	5・29	やなぎだ総後援会事務所開き
"	第54回連盟評議員会	6・2	ゆざき英彦さんを励ます会
"	「石井みどり広島県後援会」及び「林正夫後援会」総会	6・7	自民党広島県第一選挙区支部大会
4・2	都道府県歯連盟会長・理事長・広報担当・事務局長連絡会	6・9	自民党広島県連支部女性部長会議
4・3	自民党広島県支部代表者と県連役員との意見交換会	"	自民党広島県連支部代表者と各種団体との合同会議
4・7	自民党厚労部会歯科医療問題小委員会合同会議	6・14	ゆざき英彦後援会会計セミナー
4・17	宮沢洋一後援会広島事務所開き	6・19	中川秀直代議士を励ます会
4・18	府中市長選挙告示日	6・24	第22回参議院議員通常選挙公示日
4・24	溝手顕正君を励ます会	"	宮沢洋一出陣式
4・25	西村まさみ広島県後援会第1回役員会	"	西村まさみ出陣式
4・25	府中市長選挙投票日	"	やなぎだ総出陣式
4・26	第5回岸田文雄「新政治経済塾」	7・2	県後援会代表者会議
4・28	連盟ニュース143号発行	7・5	西村まさみ広島県後援会第2回役員会
5・10	ゆざき英彦後援会総会・同励ます会	7・11	林正夫後援会幹部会
5・25	連盟ニュース144号発行	7・13	第22回参議院議員通常選挙投票日
		7・23	連盟三役・西村まさみ広島県後援会三役懇談会

### 編集後記

ツイッター・iPad・スマートフォン・Blog、次々新しい物が出てくる。手に入れても満足行くほど使いこなせてはいない。おそらく私だけではないと思う。ついていけないのは年齢のためか?。時代の変化が早過ぎてついていけないのか?。政治の世界もころころ変わる。これまたついていけない。それに順応して連盟運営も大変だと思ふ。連盟員みんなですっかり応援していきたい。 (泰)

歯科医師会の結束力をまた見せ付けてくれた結果でよかった。これで二大政党に国会議員を持つことになり、歯科医師連盟も両方に意思をきいてもらい易くはなつたものの、実際執行部がそれぞれどの議員にどう対応していくのか、ねじれにどう対処していくのか今後の執行部にも注目するところです。 (丁)

西村まさみ氏当選おめでとございます。これから6年間歯科界のためにがんばってください。3年後の参議院選挙のときは政権がどうなっているのか分らないけれども少しでも歯科界が良くなっていることを期待したい。 (S)

自民党を推しながらも民主党の支援候補者を持つというねじれ選挙の中、西村氏はみごと当選された。一方職域代表自民党石井先生は、立場は違っても共に歯科医療党として働いて行きたい旨を述べられた。党は違えど両議員協力のもと歯科の代表として我々の声を国政の場へ届けて頂きたい。 (志)